

平和を希求する心を育てる取組

報告年月日 平成 30 年 10 月 22 日
都市名・国 さいたま市

取組の名称	市内在住の戦争経験者等の証言の DVD 映像化及び学校での活用
実施主体 (該当項目に✓)	<input checked="" type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合 ()
テーマ・目的	我が国の戦争の記憶の継承 (例:核兵器廃絶、テロ、暴力など)
対象者 (年齢・学年、人数等)	小学校 6 年生、中学校 3 年生 (例:12 歳の子ども 60 名、保護者や市民 30 人など)
実施場所	市立小学校及び中学校の各一部
実施期間	制作：平成 28 年度及び平成 29 年度 活用：平成 29 年 4 月～ (年に 1 回、社会科の授業で DVD を活用) ※定期的に行う取組は、その旨を記入し、いつから、どれくらいの頻度で実施しているかを報告してください。
<p>取組の概要 (授業、イベントはプログラムの次第を、その他 (例：コンテスト等) はそのプロセスを、具体的に記入してください。)</p> <ol style="list-style-type: none"> 証言者の募集 (平成 28 年度は公募、平成 29 年度は原爆被害者協議会からの推薦) 証言映像の収録、編集 証言映像の DVD 映像化 市立小・中学校等に DVD を配布し、授業での活用を依頼 各年度末、市立小・中学校等に DVD の活用状況に関するアンケートを実施 	
<p>参加者の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な地域にも戦争の被害があったことに驚いていた。戦争体験を真剣に視聴し、二度と戦争を起こしてはいけないと感想を書いた生徒が多かった。(中学校) 地域の方が出演していたため、親近感をもって視聴できた。(中学校) 実際に戦争の様子がわかってよかった。市内にも戦争の影響があったことを知ることができた。(小学校) 	
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> より身近な方のお話を集めたことで、児童・生徒に関心をもって視聴してもらうことができた。 	
<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校で継続して活用してもらうため、優れた活用事例を収集し、各学校に共有する必要がある。 	
<p>取組で使用した素材について (図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市が制作した戦争等体験証言映像の DVD ビデオ 	
<p>上記素材の共有の可否 (取組で使用した素材を、平和首長会議の WEB サイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。)</p> <p><input type="checkbox"/>掲載可能 (素材を添付してください) <input checked="" type="checkbox"/>掲載不可 <input type="checkbox"/>不明</p>	

※ 画像等の資料がある場合は別ファイルで提出してください。